

集落協定名  
集落協定代表者〇〇集落協定  
日南 太郎

## 令和7年 中山間地域等直接支払交付金収支報告書

## 1 交付金に係る配分額及び共同取組活動の支出額

## (1) 配分額および支出額

(単位:円)

区 分	総 額	備 考
①個人配分額	660,000	面積割による按分
②共同取組活動支出額	660,000	人数割による按分

## (2) 共同取組活動支出内訳

(単位:円)

支 出 項 目	支 出 額	備 考
役員報酬	100,000	代表A: 50,000円 書記B及び会計C: 25,000円
研修会費	20,000	
出役賃金(道水路管理)	40,000	4,000円×10名
出役賃金(農地管理)	40,000	4,000円×10名
農道・水路整備費	50,000	
農地整備費	150,000	
鳥獣被害防止対策費	50,000	
共同利用機械購入等費	120,000	自走式草刈り機3式 120,000円
共同利用施設整備等費	8,000	
多面的機能増進活動費	40,000	
土地利用調整関係費	0	
法人設立関係費	0	
農産物等の販売促進関係費	6,000	
都市住民との交流促進関係費	15,000	
その他の支出	1,000	
総 計	640,000	
残(積立)額	20,000	うち過年残(積立)額計

記載例

2 協定参加者別細目

(単位:円)

協定参加者名	個人配分分	共同取組活動分		合計	
	収入額	収入額	支出額	収入額	支出額
	①	②	③	①+②	③
A	115,000	64,000	64,000	179,000	64,000
B	94,000	64,000	64,000	158,000	64,000
C	72,000	64,000	64,000	136,000	64,000
D	68,000	64,000	64,000	132,000	64,000
E	64,000	64,000	64,000	128,000	64,000
F	63,000	64,000	64,000	127,000	64,000
G	63,000	64,000	64,000	127,000	64,000
H	42,000	64,000	64,000	106,000	64,000
I	40,000	64,000	64,000	104,000	64,000
J	39,000	64,000	64,000	103,000	64,000
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>共同取組活動分の考え方:                      共同取組活動分については一度収入され、支出されたものとして考えます。(人数割、面積割にかかわらず)                      役員手当および出役賃金の収入については協定参加者別所得細目表の②に記入します。</p> </div>					
<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>(1) 配分総額の ①個人配分分と一致すること</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>(2) 共同取組活動支出額の ④支出額合計と一致すること</p> </div> </div>					
合計	660,000	640,000	640,000	1,300,000	640,000

協定参加者別所得細目表(各人別内訳)

(単位:円)

NO.	氏名	収入			支出						所得金額 ③-⑨
		① 交付金	② 役員手当 出役賃金等	③ 収入計 (①+②)	④ 共同取組活 動分支出額	⑤ ④のうち必要 経費に該当し ない支出額	⑥ ④のうち減価 償却資産の 取得金額	⑦ 差引計 (④-⑤-⑥)	⑧ 減価償却費	⑨ 必要経費 (⑦+⑧)	
集落合計		1,300,000	180,000	1,480,000	640000		120000	520000	107250	627250	852,750
1	A	179,000	58,000	237,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	174,275
2	B	158,000	33,000	191,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	128,275
3	C	136,000	33,000	169,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	106,275
4	D	132,000	8,000	140,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	77,275
5	E	128,000	8,000	136,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	73,275
6	F	127,000	8,000	135,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	72,275
7	G	127,000	8,000	135,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	72,275
8	H	106,000	8,000	114,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	51,275
9	I	104,000	8,000	112,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	49,275
10	J	103,000	8,000	111,000	64,000		12,000	52,000	10,725	62,725	48,275
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											

各参加者が受け取った『役員手当』と『日当』の合計金額をこの欄に記入して計算を行ってください。(注)4

共同利用の大型農機具は、所得計算上は減価償却資産となり、実際に支払った額が経費にはなりません。

**記載例**

減価償却資産の計算  
 取得日 令和2年3月  
 機械名称 田植え機  
 取得価格 900,000円  
 耐用年数 7年(償却率=0.143)  
 事業専用割合 100%  
 $900,000円 \times 0.143 \times 10/12ヶ月 = 107,250円$   
 (算出した額を協定で定められた按分方法により参加者に配分する。)

(注) 1 「①交付金」欄は、報告書の「2 協定参加者別細目」の「合計の収入額」欄から移記します。  
 (注) 2 「②役員手当・出役賃金等」欄は、報告書の「(2)共同取組活動支出額の備考」欄等から移記します。  
 (注) 3 「④共同取組活動分支出額」欄は、報告書の「2 協定参加者別細目」の「合計の支出額」欄から移記します。  
 (注) 4 役員や草刈り等の出役に係る必要経費(ガソリン代等)が共同取組活動分支出額以外にある場合は別途、事業(農業)所得又は雑所得の必要経費に算入します。